

患者の皆様へ

2022年2月20日
呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「気管支鏡診断における Rapid on-site cytologic evaluation の有用性の検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では、当院呼吸器外科で気管支鏡検査を施行した患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「気管支鏡診断における Rapid on-site cytologic evaluation の有用性の検討」

2. 研究の意義・目的

気管支鏡による肺癌の診断において、Rapid on-site cytologic evaluation(迅速細胞診：採取した検体を直ちに顕微鏡で検査する方法)を検査に併用することで、診断率の向上が合併症の抑制を目指す。

3. 研究の方法

千葉大学医学部附属病院にて気管支鏡検査を施行した患者さんの、検査結果(細胞診や組織診断の結果)や病歴などの臨床情報を解析・検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院呼吸器病態外科学

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 呼吸器外科

医師 吉野一郎、鈴木 秀海、坂入 祐一

043(222)7171 内線 5464